



地域のためにできること あなたの力を‘地区社協’に貸してください!

相模原市には、現在 22 か所に地区社協（地区社会福祉協議会）が組織されています。

① 地区社協ってなに？

地区社協とは、地域ごとに必要な福祉事業を行う組織です。地域の皆さんの話し合いで実施する事業を決めています。ですから、みなさんのすぐ身近で、地域の課題に即したさまざまな福祉事業が行われています！

② 地区社協って誰がやってるの？

地区社協は、地域住民の皆さんによって構成されています。自治会の方、民生委員の方、地域のボランティアグループの方、子ども会の方、福祉施設の方など、地域で活動されているさまざまな団体・個人が集まって地区社協は成り立っています。

③ 地区社協は何をやっているの？

「地域に必要な福祉事業」とは、例えば・・・

- ★地域のお年寄りが気軽に集まって楽しくおしゃべりできる「ふれあい・いきいきサロン」を実施したり支援したりする事業
- ★地域で子育てが楽しくできるよう、「子育てサロン」を実施したり支援したりして、保護者同士の交流を図る事業
- ★地域の子どもたちに福祉を学んでもらうために、障害の

- ある方による講演会やボランティア講座を開催する事業
- ★地域の皆さんを対象に、車いすの体験講座を行ったり、福祉に関する講演会を開催する事業
- ★地域のボランティアグループを支援する事業
- ★自主財源確保のために福祉バザーなどを開催する事業などなど、さまざまなことを行っています。

④ 地区社協はどこにあるの？

公民館や出張所、市社協地域事務所に事務局があります。最寄りの地区社協は市社協までお問合せください。

⑤ 地区社協の財源は？

地域の皆さんにご協力いただいている「賛助会費」がとても大きな財源になっています。まさに「地域住民の 地域住民による 地域住民のための」組織なのです！

⑥ 地区社協の始まりは？

実は、日本で最初に地区社協ができたのは、相模原市なのです！昭和27年に国がモデル地区として指定したのが始まりで、徐々に広がって現在市内では22か所になりました。今では全国的にも地区社協がたくさん出来、「自分たちの地域は自分たちで良くしよう」と皆さん活発に活動されています。

地区社協では、より良い“地域づくり”を目指し、1人でも多くの地域のご協力をお待ちしています！例えば、講演会や講座などで受付を手伝ってくださったり、福祉バザーなどで一緒に販売して下さるなど、あなたの力と気持ちを“ご自分の地域”のために活かして下さる方、大募集中です！ご自分の地域を知るためにも、これからもっと住みやすい地域にするためにも、是非ご協力ください。



問合せ 地域福祉グループ 電話 042-756-5034

地区社協事業 その① ～担い手確保の秘策『自治会との連携』～



研修の一場面

「意外と難しいですね」「ちょっとした段差でもこんなに振動があるなんて…」光が丘地区で福祉協力員が車いすの介助法を学ぶ中での参加者の声です。

光が丘地区社協では、自治会の協力により、自治会員が地区社協活動に協力いただく仕組みとして「福祉協力員」制度を設けています。28ある全単位自治会から毎年1名ずつ推薦していただき、地区社協の説明や車いすの介助等の研修会を皮切りに、さまざまな事業でご協力をいただいています。“福祉協力員”というと、何か専門的なイメージを持たれるかもしれませんが、お年寄りのつどいや自主財源確保を目的として出店する市民まつり等で荷物運搬や案内、販売のお手伝い等、どなたでも気軽に参加できる活動も多くあります。1年間の任期終了後も継続して協力いただける方も少なくなく、人材の確保や地区活動の新たな担い手の発掘にもつながっています。

地区社協事業 その② ～施設のサロンから地域のサロンへ！『福祉施設との協働』～



「児童養護施設“中心こどもの家”が月2回、地域のための子育て支援（親子サロン）を行っているのを知ったのは昨年のことです」と話すのは、田名地区社協金井日出男会長（写真左）です。

「親子サロンの存在を知り、地区社協関係者で見学に行きました。そして施設が持ち出しで子育て支援を行っていることや、地区内の参加者が少ないことを知りました。素晴らしい取り組みを田名の人達にも知ってほしいし、協力したい…考えた結果、私たち田名地区社協との共催を提案しました。田名の子育てに役立つなら一緒にやろう！ということです」中心こどもの家“親子サロン”は今年度、子育てサロン「おもちゃばこ」と名称を変え、施設のサロンは地域のサロンに生まれ変わりました。地区社協と施設・団体との協力・連携を超えた「協働」へ！新たなつながりが生まれています。



元気に遊ぶ子ども達

小さな力が集まり大きな力へ

障害児家族を支える2つの活動



A君のお母さんから「地域の方々には本当に感謝しています。これで安心して仕事に行けるようになりました」

この春から始まった市内の養護学校に通うA君の送迎活動。親の出動と送迎バスの到着時間が合わないため、自宅から徒歩15分のバス停までの付添いをボランティアが行っています。週4日、朝8時過ぎの活動。毎月延べ20名近くの担い手が必要となり、当然、1、2名のボランティアでは対応できません。

協力を申し出たのは、地域で活動する2つのボランティアです。

毎日続けた機能訓練

同様に春から開始したのが、障害のあるB君の機能訓練のお手伝い。こちらは、毎日2名の協力者が必要です。

『みんなが少しずつ力を出し合って支えていきたいと思います。』B君の活動に参加したあるボランティアの言葉とおり、たくさんの小さな力から大きな活動が育まれています。

地域のボランティアグループに所属して仲間づくりをしながら活動に参加される方、いるかバンクに登録して個人で活動に参加される方、スタイルは人それぞれですが、気持ち一つです。皆さんも自分にあったスタイルで楽しくボランティア活動してみませんか！

問合せ 南ボランティアセンター
電話 042・765・7085

通学送迎を地域で

この春から始まった市内の養護学校に通うA君の送迎活動。親の出動と送迎バスの到着時間が合わないため、自宅から徒歩15分のバス停までの付添いをボランティアが行っています。週4日、朝8時過ぎの活動。毎月延べ20名近くの担い手が必要となり、当然、1、2名のボランティアでは対応できません。

相模原市民が

ボランティア活動スケッチ

第20期 新役員の紹介

市社会福祉協議会の役員に就任されました皆様を次のとおり紹介いたします。

今後、新たな役員体制のもと、「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を基本理念として、さまざまな事業に取り組むとともに、城山町・津久井町・相模湖町・藤野町を含め、それぞれの地域性を生かした魅力ある福祉のまちづくりに努めてまいります。

役職	氏名	所属
会長	吉本 一夫	東林地区社会福祉協議会
副会長	細谷 昇 相川 真慶	大野中地区自治会連合会 相武台地区民生委員児童委員協議会
常務理事	松本 孝一	市社会福祉協議会
理事	田所 洋子	市青少年相談員協議会
	渡邊 忠洋	千代田デイサービスセンター
	赤間 芳子	たんぼの家
	内田 紀子	星ヶ丘二葉園
	青木 久	市退職校長会
	内田 昭和	城山町地区社会福祉協議会
	今井 俊昭	津久井町地区社会福祉協議会
	長田 輝明	相模湖町地区社会福祉協議会
	小野寺康雄	藤野町地区社会福祉協議会
	宮崎 達夫	市健康福祉局福祉部
監事	杉崎日出夫	麻溝地区社会福祉協議会
	佐藤 信清	上溝地区自治会連合会
	河本 一子	大野北地区民生委員児童委員協議会

【任期：平成19年5月29日～平成21年5月28日】

平成18年度 相模原市社会福祉協議会

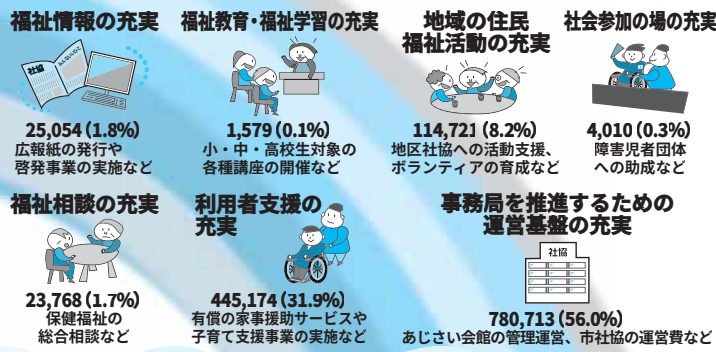
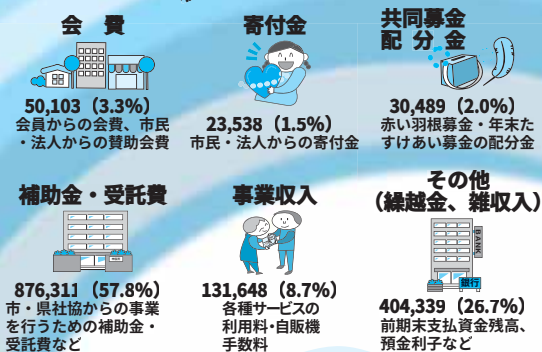
決算の状況

皆さまのご支援、ご協力ありがとうございました。

市社協では「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するために、福祉啓発事業や地区協働活動の支援、ボランティア活動の促進など様々な事業を行いました。また、津久井町・相模湖町社協に続き城山町・藤野町社協と合併し組織が拡大する中、効率的な事業の実施や経営の透明性の向上を図り、運営基盤の強化に努めました。

収入 1,516,428

支出 1,395,019 ※単位は全て千円、()内は構成比



平成18年度一般会計・特別会計の収入支出決算の概要

会計名	収入	支出
一般会計	1,293,417	1,184,685
特別会計	223,011	210,334
合計	1,516,428	1,395,019

貸借対照表

資産合計	(1,582,702)	負債合計	(467,920)
・現金・預金・未収金等		・未払金・預り金・買掛金等	
・基本財産		・純資産合計	(1,114,782)
・固定資産・基金等		・基本金・基金・積立金	
・減価償却費の累計額	43,919	・次期繰越活動収支差額等	[70.4%]
合計	1,582,702	合計	1,582,702

「こんなときどうするの!？」
「こんな活動してみたい」

福祉に関する情報やボランティア募集など
新聞以外でもいろいろ分かります!

～社協さがみはら「みんないいひと」 点字版・録音版～ 目の不自由な人にご紹介ください

～市社協ホームページで最新の福祉情報をお届け!～ <http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

～みんないいひとメールマガジン 毎週水曜日 無料配信～ 購読申込は市社協ホームページから

～福祉情報文字放送中～ J-COM 2チャンネル 毎日 午前7時～、午後1時30分～、7時～

～マンガで楽しく福祉を読もう～ 秋 竜山 著「みんないいひと」第1～18巻 無料配布中!

日本の歯科治療の実体を谷口ワイルドのユーモアで、たつぷりと公開!
望ましい歯科医選びのヒントにしていただきたい一冊です。

問合せ：保健と福祉のライブラリー
電話 042・769・8275

福祉講座 「障害者介助の基礎知識」

日時 8月24日(金)～26日(日)
の3日間 午前9時～正午
会場 県立麻溝台高校
内容 障害者の疑似体験を通して、
コミュニケーションの大切
さや介助法の基礎を学ぶ福
祉講座。希望者は8月10日
(金)までに申込みを。
問合せ・申込み 麻溝台高校
電話 042-778-2731

ペギー葉山 チャリティーコンサート

日時 9月8日(土)
開場午後2時 開演午後2時30分
会場 相模原市民会館
入場料 (前売自由席) 3,500円
※車いす席あり
(前売指定席) 5,000円
その他 コンサートの純益金は、車い
すごと乗れる自動車「ハンデ
ィキャップボランティア号」の
購入資金に充てられます。
問合せ・申込み
NPO法人相模原ボランティア協会
電話 042-759-7982

ケアハウス中の郷 入居者(2人部屋)募集

対象 自炊ができない程度の身体機
能の低下や住宅環境等により
自宅生活に不安のある方など
費用 入居一時金 26,250円(お1人)
月額 51,810円(+光熱水費)～
問合せ・申込み
ケアハウス中の郷(大島1556)
電話 042-763-2131

犬の飼育に関する調査に ご協力を!

内容 犬を飼育することが子どもや
その家族に与える影響をアン
ケート等により調査
対象 これから犬を飼育する8～12
歳の児童とその保護者
期間 飼育する前及び飼育後定期的
に
問合せ・申込み
麻布大学介在動物学研究室
電話 070-5458-6965

福祉情報 ポケット

知的障害者更生施設 虹の家「虹まつり」開催

日時 7月28日(土)
午後4時～7時45分
会場 虹の家(下溝4410)周辺広場
内容 各種模擬店、フリーマーケッ
ト、打ち上げ花火など
～ボランティア募集～
当日お手伝いいただける方も募集しています!
問合せ 虹の家
電話 042-777-0111

特別養護老人ホーム柴胡苑 「夏まつり」開催

日時 8月4日(土) 午後5時～8時
会場 柴胡苑(田名6767)
内容 各種模擬店、催し物、打ち上
げ花火など
～ボランティア募集～
当日のお手伝いと利用者のお祭り参加支
援をしてくださる方も募集しています!
7月27日(金)までにご連絡を
問合せ 柴胡苑
電話 042-761-8118

ほかほかふれあいフェスタ2007 作詞・作曲者募集!

10月20日(土)に開催する「ほかほ
かふれあいフェスタ2007」で発表
対象 作詞 障害のある方
作曲 応募された歌詞に曲を
つけてくださる方
期間 8月1日(水)～31日(金)
問合せ・申込み
相模原ボランティア協会
電話・FAX 042-759-7982

募集しています! ボランティア

障害者施設の納涼祭のお手伝い

内 容 知的障害者更生施設(津久井やまゆり園)の納涼祭で利用
者の浴衣の着付けや模擬店のお手伝い
日 時 8月4日(土) 午後5時～7時30分
場 所 津久井やまゆり園 グラウンド(相模湖町千木良476)
問合せ 津久井やまゆり園 電話 042-684-3511(内線217)

障害者地域作業所利用者のプール付き添い

内 容 ポップコーン作業所利用者のプール遊び付き添い
日 時 7月～9月の毎週水・木曜日 午前10時～正午
毎週金曜日 午前10時～午後2時
場 所 健康文化センター(氷・木)、北の丘センター(金)
問合せ 南ボランティアセンター 電話 042-765-7085



ボランティア活動をはじめたいと考えている方々のために ボランティア予備校

開催日	時 間	場 所	内 容
① 8月7日(火)	午後1時30分～3時30分	あじさい会館 福祉研修室	ボランティアとしての基礎知識と実際の活動紹介
② 8月27日(月)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センター ボランティア活動室	
③ 9月11日(火)	午前10時～正午	あじさい会館 福祉研修室	
④ 9月25日(火)	午後7時～9時	南保健福祉センター ボランティア活動室	

定 員 各会場20名(同じ内容です) **受講料** 無料
申込み ①③に参加希望の方はボランティアセンターまで 電話 042-786-6181
②④に参加希望の方は南ボランティアセンターまで 電話 042-765-7085



ボランティア情報載せてます!

<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

ボランティアに関する相談・活動内容等のお問い合わせは

ボランティアセンターまで(富士見6-1-20 あじさい会館4階)

電話 042-786-6181 FAX 042-786-6182
Eメール: svc@sagamiharashishakyo.or.jp

南ボランティアセンターまで(相模大野6-22-1 南保健福祉センター1階)

電話 042-765-7085 FAX 042-765-2185
Eメール: smvc@sagamiharashishakyo.or.jp

しろやまボランティアセンターまで(城山町久保沢2-26-1 城山保健福祉センター2階)

電話 042-783-1212 FAX 042-782-4050
Eメール: shiroyama@sagamiharashishakyo.or.jp

つくいボランティアセンターまで(津久井町中野633 津久井総合事務所第2別館1階)

電話 042-784-3393 FAX 042-784-6142
Eメール: tsukui@sagamiharashishakyo.or.jp

さがみこボランティアセンターまで(相模湖町若柳1203-2 さがみ湖リフレッシュセンター2階)

電話 042-685-1033 FAX 042-685-1131
Eメール: sagamiko@sagamiharashishakyo.or.jp

ふじのボランティアセンターまで(藤野町小淵1992 藤野中央公民館1階)

電話 042-687-3361 FAX 042-687-4049
Eメール: fujino@sagamiharashishakyo.or.jp

夏休み! ボランティア体験のススメ

ボランティアセンターでは高校生、大学生等学生の方たちへ、ボランティア体験のできる市内の福祉施設をご紹介します。



「夏休みを利用してボランティア活動の体験をしてみたい」、「学校の課題で福祉の現場を訪ねることになった」、「いつもと違うボランティアにチャレンジしてみたい」等々。ぜひお近くのボランティアセンターにお越しください!! (窓口案内は右記参照)

社会福祉協議会関係施設の休館日

あじさい会館 8月19日(日)、9月15日(土)
さがみ湖リフレッシュセンター 毎週日曜日及び休日

次号社協さがみはら「みんなのひと」158号は

2007年(平成19年)9月20日発行

広告

相模原がホームタウンのアルプスビジネスサービスは
介護分野において、広く展開しています。

仕事をお探しの皆様

- 職種/ ケア マネージャー、看護師、介護福祉士、
ホームヘルパー1級・2級などの有資格者で経験者(未経験も応相談)
- 雇用形態/ 正社員、契約社員、総合予定派遣社員(一定期間派遣後、施設の正職員) など
- 給与/ 当社規定により優遇(月給制・時給制)
- 待遇/ 社会保険完備、交通費支給、通信教育制度(ほか)
- 派遣先/ 相模原市内及びその周辺の高齢者介護施設・障がい者施設 等



介護就職相談 人材登録会

弊社に就職相談及び希望者による個別面談・随時、開催中!
事前に必ずご予約下さい。日程については、調整させていただきます。
お気軽にご連絡下さい。

〒229-1131 相模原市西橋本1-16-18 0120-417-231
<http://www.jinzaib-abc.co.jp/>

ABS(株)アルプスビジネスサービス TEL:042-774-3339 担当: 渡邊・八木

事務局: 技術職、介護職派遣、人材紹介 東証1部上場 福祉サービスグループ会社 派遣: (株)14-030033 紹介: 14-ユース00126

介護付有料老人ホーム

アルプスの杜「綾瀬」

特定施設入居者生活介護

アルプスの杜「綾瀬」では信頼できる正規社員による専門
スタッフが清潔で快適な暮らしをサポートしています。

入居一時金 53万円～

※部屋タイプにより異なります。※専用居室及び共用施設の利用権
取得のための費用。※入居一時金は返金致しません。但し、14日以内
に解約された場合は返金致します。

月額利用料 19万8千円～

※部屋タイプにより異なります。※月額利用料には管理費、食費(30日
の割合)、事業費負担が含まれます。/その他の費用: 週刊サービス費用、
オムツ代、リネン使用料、ベッド使用料、居室電気代、電話料金、
医療費、介護保険一部負担金等

【施設概要】住居の権利形態: 利用方式 土地建物の権利形態:
賃貸(契約期間20年) 敷地面積: 3,827㎡ 延床面積: 267,011㎡ 建
築構造: 鉄骨造地上2階建 入居条件: 要介護認定を受けた方
介護保険: 神奈川県指定介護保険特定施設(1474400312) 部屋数:
52室(定員 55名)・1人部屋 49室・2人部屋 3室 一般特定施設である
有料老人ホームの介護にかかわる職員体制: 23名1

〒226-1106 相模原市
綾瀬市浜谷南3-17-1 0120-372-573

入居者
募集中

広告

介護のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

福祉用具レンタル・販売、住宅改修

公的介護保険適用事業所
(第1472602695号/神奈川県知事指定)

介護用品 相模原

ジョブ 相模原

042-730-5616

〒229-0031

相模原市相模原3-7-1 フレッシュ相模原1F

営業 月～金曜日 午前 9:00～午後 5:30

時間 土 曜日 午前 10:00～午後 5:00

休日 日曜日・祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分 ●神奈中バス さがみ夢大通りバス停 下車

0120-37-5616

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/>



0120-37-5616

株式会社 柴橋商会